

ほけんだより 6月



札幌市立手稲宮丘小学校 保健室 R8.6.2

二計測からスタートし、先週は尿検査と各種検診へのご理解とご協力をありがとうございます。今月は内科検診や歯科検診が予定されております。子どもたちが気持ちよく受診できるよう、服装等準備をよろしくをお願いいたします。

蒸し暑い日や肌寒い日、気温の変化が大きいお天気が続いています。最近の保健室では、寒暖差のせいか腹痛の訴えが多く、湯たんぽを借りに来る人が増えました。学校ではペットボトルにお湯を入れて使っていますが、ぽかぽか温かくて、なんだか気持ちまでほっとします。手軽にできるので、ご家庭でもぜひお試しください。



2まいの絵を
みくらべて

7つのちがいをさがそう！！



こたえ…右手前の子が書いている絵 / 左手前の子のそで / 中央左の子のボタン / 中央左の子の手 / 中央奥の子の口 / 中央の子の本 / 右奥の子の洋服のポケット

6月4日(木) 耳鼻科検診(1・4年生)
9日(火) 歯科検診(全校)
10日(水) 尿検査(前回欠席者・二次検査対象者)
16日(火) 内科検診(2・4・6年生、さくら学級)
17日(水) 内科検診(1・3・5年生、前日の欠席者)



○内科検診

男女とも T シャツを着たまま診察します。パーカーやトレーナーなど厚手のものは教室で脱いでから移動するので、着脱しやすい服を選ぶようにご協力ください。

ブラジャーを着用している人は、ブラトップやスポーツブラの方が聴診しやすいそうなので、準備ができればそちらを選んでいただければと思います。

実施に当たって、子どもたちが嫌な思いをしないよう心がけていますが、事前に内科検診について不安なことや聞いておきたいことがありましたら、保健室までご連絡いただければと思います。

○耳鼻科検診

前日までに耳垢を取っておくといいますが、無理に掃除することで、傷つける可能性もあるため、ご家庭では無理のない範囲でお願いします。

○歯科検診

当日の朝の歯みがきをお願いします。

知っていますか？化学物質過敏症

化学物質過敏症とは？

大量の化学物質や薬品にさらされたり、微量であっても繰り返しあるいは長時間さらされたりして、ある地点から非常に微量の化学物質や薬品に過敏に反応して起こる健康障害とされています。反応を起こす化学物質や薬品の種類や量、起きる症状は人によって様々です。一般的に安全であると言われている濃度・質量以下にさらされることでも発症することがあり、誰もが注意しておく必要があります。

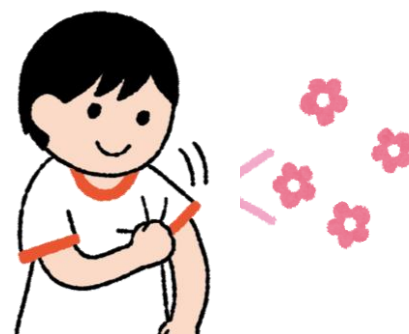
化学物質過敏症の原因となる可能性があるもの

◇家庭から学校に持ち込まれるものとしては

柔軟剤、洗濯洗剤、香水、化粧品、シャンプー、制汗剤、
たばこ、芳香剤、防虫剤、香り付き文房具 …等

◇学校では

消毒剤、石けん、洗剤、ワックス、塗料、教科書、印刷物のインク、
マーカー、接着剤、のり、墨汁、化学薬品 …等



一般に「いい香り」とされているものも、香りが強いと人によっては辛いにおいになることがあります。

「香りのエチケット」をそれぞれが守っていくことが大切です。